

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

事業名【新】地域防災力向上推進事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 防災課 地域支援係 電話番号：058-272-1111(内2843)

E-mail：c11115@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 8,400 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	8,400	0	0	0	0	0	0	0	8,400
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

令和7年度に良い取り組みを県内全域に広めていくことを目的として政策オリンピックを開催し、この中で「季節に応じた住民参加型防災訓練」について各種団体等からアイデアを募集し、六つの団体の訓練が入賞したところ。

入賞した団体の訓練については、特徴的・先進的な内容を含み、地域防災力向上に資するものであり、岐阜県全体の地域防災力向上のためにも、また、政策オリンピックの趣旨からも、一過性に終わらせることなく県内各地域に広げていくことが必要不可欠である。

このため、全ての訓練終了後に事例集を作成するとともにHPなどで訓練内容について周知を図っていく予定だが、訓練を行おうとする場合には一定の費用が必要となることから、予算面の制約から県内各地域に取り組みが広がらない事が懸念される。

そこで、モデル的に訓練を実施しようとする市町村や自治会等に対して訓練費用の補助を行い、訓練の有効性等について直接体験・理解いただき、各地域へと広げていくこととする。

(2) 事業内容

各市町村においてモデル地区を選定いただき、そこで政策オリンピックでの優劣事例の要素を含む訓練を実施する際に必要となる経費を補助する。また、事業実施後には、市町村が主体となって、訓練の実施を他地域に広げていく。

①対 象：市町村及び団体（自治会等）

②補助上限：200千円（補助基準額 400千円） 補助率1/2

※自治会等の規模により調整あり

③補助対象：政策オリンピックでの優劣事例の要素を含む住民参加型防災訓練

④要 求 額：200千円×1事業×42市町村＝8,400千円

⑤実施期間：令和8年度

(3) 県負担・補助率の考え方

県が市町村等での実施を推奨する訓練等を行うために必要となる経費であり、県が必要となる経費を負担することは適当である。また、訓練費用については、県と市町村等が等分の負担をする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料		
工事請負費		
補助金	8,400	200千円×42市町村
その他		
合計	8,400	

決定額の考え方

4 参 考 事 項

(1) 各種計画での位置づけ

地震対策計画 第2章 地震災害予防 第3節 防災訓練
3 実施内容 (4) 防災関係機関等の実施する防災訓練への支援

(2) 国・他県の状況

静岡県、三重県において避難所運営訓練への補助を実施

(3) 事業主体及びその妥当性

市町村等の取組を支援するものであり県が実施することが妥当。

県単独補助金事業評価調書

☒ 新規要求事業
☐ 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	地域防災力向上推進事業費補助金
補助事業者（団体）	市町村や自治会等 （理由）災害時における自助共助の考え方を醸成するため
補助事業の概要	（目的）防災訓練の県内への展開 （内容）市町村と自主防災組織とが連携して行う政策オリンピックで提案された防災訓練へ必要経費を補助することによりその取り組みを市町村内に広げていく。
補助率・補助単価等	定額・定率・その他（例：人件費相当額） （内容）補助率：1/2 補助基準額：400千円（上限200千円） ※自治会等の規模により調整あり （理由）市町村等にモデルとして実施していただくもののためその半額を県で負担することが適当。
補助効果	地域防災力の向上
終期の設定	終期 8 年度 （理由）1 年で全市町村を実施

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか 全市町村でモデル的に政策オリンピックで提案された防災訓練を実施するとともに、その取り組みを市町村内の他地域へ広げていき、各地域の防災力向上を果たす。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R7)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
訓練実施市町村数	0			42	42	

補助金交付実績 (単位：千円)	R4年度	R5年度	R6年度

(これまでの取組内容と成果)

令和4年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %</p>
令和5年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %</p>
令和6年度	<p>・取組内容と成果を記載してください。</p> <p>指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %</p>

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)</p> <p>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)</p> <p>3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり)</p> <p>2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成)</p> <p>1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%)</p> <p>0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)</p> <p>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</p> <p>全市町村にモデル事業に取り組んでいただけるよう周知啓発が必要</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p> <p>地域の防災力向上のため市町村を支援していく。</p>
